

道家思想と道教

概説 敦煌本道德経類(本文・注釈・解題)	3
道教戒の概観と五戒・八戒	64
道教における十戒	83
清信弟子考——道士の階級に関する一試論——	114
本邦旧鈔本『老子河上公注』の序について	136
老子河上公注における「一」について	153
『礼記』曾子問篇に見える老聃について	174
呂氏春秋における老子と老聃	189
敦煌遺書「太平部卷第二」について	205
葛洪評伝	223

聖王と仙王	234
淮南中篇と淮南万畢	252
淮南王莊子略要・莊子后解考	270
淮南子より見たる莊子の成立	290
莊子逍遙遊篇考	319
莊子人間世篇考	339
平田篤胤と道教	361
中国思想の研究	391

論語に見える隠者	393
儒家における無為の思想	409
「中庸」の成立に関する漢初の資料	431
「中庸」に見える中和について	446

衍聖公家の発端——褒成侯と殷紹嘉侯——	464
墨子十論の成立——三墨所伝説の再検討——	479
呂氏春秋の形成——「解在乎云云」の句をめぐって	512
淮南子における人間観——禍福論を中心として——	538
漢語としての止観	559
中国仏教における釈迦生滅の年代	579
あとがき	598
索引	7